

<参考> 技能五輪国際大会の概要

1 技能五輪国際大会とは

(1) 大会概要

青年技能者を対象に、参加国における職業訓練の振興及び技能水準の向上を図るとともに、国際交流と親善を目的に、2年に1度開催される技能競技大会。幅広い職種を対象とし、世界各国・地域の予選会等を勝ち抜いた青年技能者が一堂に会す。

(2) 参加資格

過去に同一職種の競技に出場したことがなく、大会開催年に22歳以下（一部職種は25歳以下）の者。1か国・地域から1職種につき1名又は1組。

※日本の選手は、技能五輪国際大会の運営組織である「WorldSkills International」（2022年12月現在85か国・地域加盟）の加盟団体である中央職業能力開発協会により選定・決定

2 第46回技能五輪国際大会（特別開催）の概要

(1) 開催地

15か国・地域

オーストリア、カナダ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア・南チロル、日本（京都）、韓国、ルクセンブルク、スウェーデン、スイス、イギリス、アメリカ合衆国

(2) 日程

2022年9月7日（水）から11月26日（土）まで

(3) 参加国・地域

56か国・地域

(4) 参加選手数

989名（うち日本選手59名、うち愛知県選手23名）

(5) 競技職種

61職種（うち日本選手参加：51職種、愛知県選手参加（下線）：17職種）

産業機械、情報ネットワーク施工、製造チームチャレンジ、メカトロニクス、機械製図 CAD、CNC旋盤、CNCフライス盤、モバイルアプリケーション開発、業務用ITソフトウェア・ソリューションズ、溶接、印刷、タイル張り、自動車板金、航空機整備、配管、電子機器組立て、ウェブデザイン、電気、工場電気設備、れんが積み、左官、広告美術、移動式ロボット、家具、建具、建築大工、貴金属装身具、フラワー装飾、美容／理容、ビューティーセラピー、洋裁、洋菓子製造、自動車工、西洋料理、レストランサービス、車体塗装、造園、冷凍空調技術、ITネットワークシステム管理、グラフィックデザイン、看護／介護、構造物鉄工、プラスチック金型、ビジュアル販売促進、試作モデル製作、建設コンクリート施工、パン製造、インダストリー4.0、重機メンテナンス、3Dデジタルゲームアート、貨物輸送、化学実験技術、クラウドコンピューティング、サイバーセキュリティ、水技術、ホテルレセプション、重機メンテナンス、デジタルコンストラクション、光電子技術、再生可能エネルギー、産業用ロボット

(6) 日本選手の成績

参加選手数	メダル獲得				敢闘賞
	金	銀	銅	合計	
51職種	8職種	5職種	5職種	18職種	16職種
59名	9名	8名	7名 6名	24名 23名	16名 17名

3 愛知県選手の直近3大会の成績

	開催年	開催地	参加者数	メダル獲得				敢闘賞
				金	銀	銅	合計	
第46回	2022年	15か国・地域	17職種 23名	5職種 6名	3職種 5名	2職種 3名	10職種 14名	3職種 4名
第45回	2019年	ロシア連邦 [カザン]	15職種 19名	1職種 1名	2職種 4名	5職種 6名	8職種 11名	5職種 6名
第44回	2017年	アラブ首長国連邦 [アブダビ]	14職種 18名	2職種 5名	2職種 2名	2職種 3名	6職種 10名	5職種 5名